

# 2年生の活動



12月15日、生活科の学習の一環として、電車と市有バスを利用して、国分寺給食センターに行きました。石橋駅では自分たちで切符をしっかりと買い、改札を通りました。ホームや電車の中でも、マナーを守って過ごすことができました。小金井駅では偶然に駅長さんからお話を聞くことができ、改札に切符を通さないで通るとどうなるかも特別に体験しました。滅多にできない体験に、みんなドキドキです！

国分寺給食センターでは、栄養士の先生から、どんな風に給食をついているのか、職員の皆さんのお仕事の内容や工夫などについてお話していただきました。大きな木べらは120センチメートルほど、大鍋は直径2メートルほどで、子どもたちはみんなびっくりしていました。おいしくて安全で、しかも栄養バランスのとれた給食を作るために、さまざまな工夫や努力があることを知りました。



給食を調理しているところも実際に見せていただいてから、いよいよお昼の時間です。今回は、給食センターで、出来立てほやほやの給食をいただきました。2年生8人という人数だからできる、特別イベントです！メニューは、カレーうどん、おひたし、ししゃものフリッター、コッペパン、牛乳です。「いつもの10倍おいしい！」と言う子もいて、みんなぺろりとたいらげてしまいました。

給食センターで働いている方々のご苦勞を知り、子どもたちは、「1500人分の給食を作ってるなんてすごいなあ。」「給食を作っている人たちに感謝して食べたいです。」などの感想をもつことができました。いつも残さず給食を食べている2年生。これからもますます、もりもりおいしい給食を食べて成長していくことでしょう。お世話になったセンターの方々、駅の職員の皆さん、電車の中で優しくしてくださった方など、全ての人たちに感謝の1日でした。